Panasonic

2026年11月

IT/IPプラットフォーム“KAIROS”

Kairos Core 210（メインフレーム）

AT-KC210T

オープン価格

2026年度第４四半期発売予定



スタンダードのその先へ。KAIROS第3世代メインフレーム Kairos Core 210

01 制約にとらわれないライブ映像制作

CPU/GPUによる映像処理で、ME数やKEY数に制約されないマルチレイヤー構成を実現。
IP、SDIなど多様な映像信号・フォーマットに対応し、アスペクト比にとらわれない自由度の高い映像制作を可能にします。

02 映像処理性能と筐体の堅牢性を強化 New

従来モデル（AT-KC200T）から映像処理性能を約20%向上。
さらに筐体の堅牢性を強化し、移動・輸送を伴う制作現場にも対応します。

03 運用に合わせて選べる、柔軟な入出力構成 New

5つのスロットすべてにSDI、HDMI、IPの各入出力ボードを組み合わせ可能。運用に適した入出力構成を選択できます。

※入出力ボードは別売です。



Kairos Core 210（メインフレーム）
AT-KC210T

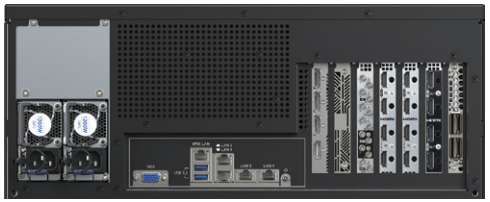
より多様なライブ映像制作に応える、第3世代KAIROS。

KAIROS

Kairos Core 210（メインフレーム）AT-KC210T New



AT-KC210Tフロントパネル



AT-KC210Tリアパネル（入出力ボード装着例）

■ライブ映像を革新するKAIROS

●**柔軟な入出力**：SDIやIP（ST 2110、SRT、NDI® High Bandwidth）など多様な映像信号・フォーマットに対応。4K/HDなど異なるフォーマットの映像も混在運用が可能で、さまざまな制作環境に柔軟に対応します。

●**無限の表現力**：ME数やKEY数に制約されないマルチレイヤー構成。さらに、CANVAS機能やフリー解像度対応により、32:9のワイド画面や縦型など、アスペクト比にとらわれない自由度の高い映像制作を可能にします。

■さらに進化した第3世代 Kairos Core 210

移動・輸送を伴うレンタル&ステージングなどの制作現場を想定し、筐体の堅牢性を強化。MIL-STD-810Hに基づく落下・振動試験を実施し、高い信頼性を追求しました。

※移動中の運用を保証するものではありません。

■柔軟な入出力構成

5つの拡張スロット全てにSDI、HDMI、IPの各入出力ボードを柔軟に構成できる設計を採用しました。IPメインのシステムからベースバンド運用まで、さまざまな制作環境に適したシステム構成を実現します。

※入出力ボード（SDI、HDMI、IP）は同梱されていません。別売です。

■JPEG XS対応で効率的なIP運用を実現

JPEG XS対応※により、高画質・低遅延を維持しながら伝送帯域を大幅に削減。回線コスト削減や既存回線の有効活用など効率的なIPシステム構築に貢献します。また4K映像信号を最大1/20まで圧縮でき、入出力数の拡張も可能です。

※100G IP入出力ボードおよびJPEG XS入力／出力オプションが必要です。

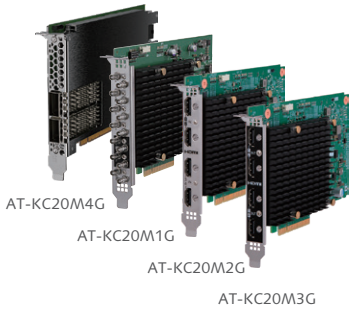
■Kairos Core 210 主な仕様（詳細はウェブサイトをご確認ください。）

電源	AC 100-127V/200-240V、50/60Hz、10A/5A、リダンダント電源対応
質量	約19.0 kg（付属品・OP除く）
外形寸法	430 mm × 177 mm × 394 mm（4RU）、（幅×高さ×奥行／突起部を除く）
SDI入出力※2	HD 1.5G/3G：最大32入力／16出力 4K 12G：最大16入力／8出力
HDMI入出力※2	最大20入力／20出力
ST 2110入出力※2※3	HD 1.5G：最大64入力／40出力 HD 3G：最大32入力／40出力 4K 12G：最大8入力／10出力
NDI® High bandwidth	2入力／2出力、HDのみ、音声16CH
ST 2022-7リダンダンシー	対応 ※4※5
アジャイル入力ルーティング	対応 ※4
スマートルーティング入力	対応 ※4
PTP同期	QSFP※3、GbEポートともに対応
映像フォーマット	4K/HDほか任意の解像度※1の60p、59.94p、50p、30p、29.97p、25p、24p、23.98p 1080/59.94i、1080/50i
対応プロトコル	RossTalk/NMOS※4※6 TSL5.0/AMP/SNMP HTML5 Graphics
RAMプレーヤー	非圧縮、8 CH
クリッププレーヤー	圧縮、2 CH
静止画	4Kまで
オーディオプレーヤー	圧縮、4 CH
マルチビューワー	4 CH、最大36画面、PiP
CANVAS機能	最大8K（32Mピクセル）

※1：ST 2110とHDMI入出力時、最大9.8Mピクセルまでの解像度に対応（最小4ピクセル単位）。ただし解像度によっては入出力数が減少する場合があります。
※2：各入出力機能の使用には対応するオプションボード（別売）が必要です。
※3：使用時、ポートに制約が入ります。
※4：ST 2110入出力使用時。
※5：入力は半減せず。出力は3Gと12Gは半減、1.5Gは半減せず。
※6：RossTalkとNMOSの使用には、オプションソフトウェアキーが必要です。

●NDI®は映像伝送・制御技術であり、Vizrt NDI® ABの米国およびその他の国における登録商標です。

入出力ボード



品名	品番	希望小売価格
100G IP入出力ボード※	**AT-KC20M4G**	（オープン価格） New
QSFP28ポート ×2、最大64入力／40出力（HD時）、搭載可能数1枚		
SDI入出力ボード	**AT-KC20M1G**	1,140,000円（税抜）
SDI（マイクロBNC）入力 ×8／出力 ×4、REF IN/OUT、搭載可能数4枚		
HDMI入力ボード	**AT-KC20M2G**	739,000円（税抜）
HDMI入力 ×4、搭載可能数5枚		
HDMI出力ボード	**AT-KC20M3G**	739,000円（税抜）
HDMI出力 × 4、搭載可能数5枚		

※2026年度第4四半期発売予定
●入出力ボードの取付けは販売店で行います。必ず販売店にご相談ください。

KAIROSシステム構成機器

■Kairos Creator（GUIソフトウェア）

Kairos Creator AT-SFC10G（ソフトウェアキー）
直感的で使いやすいGUIで、入出力の設定やシーン・レイヤーなどの作成が可能です。
●OS：Windows11、macOS（Sequoia, Tahoma, Golden Gate）

Kairos Emulator（無償ソフトウェア）
スタジオ以外の場所や自宅などオフライン環境でもKairos Creatorを用いての制作やトレーニングが可能。
●OS：Windows11
※Kairos Creatorの一部の機能は使用できません。



Kairos Creator AT-SFC10G



Kairos Control AT-KP330T

■Kairos Control（コントロールパネル）

AT-KP340T/AT-KP330T（2027年度発売予定） New
3ME, 40/30XPTスタイルの大型コントロールパネル

AT-KC10C1G 希望小売価格 2,781,000円（税抜）
24XPTスタイル、標準タイプのコントロールパネル。

AT-KC10C2G （オープン価格）
12XPTスタイル、コンパクトタイプのコントロールパネル

KAIROSオプション

■オプションソフトウェア

JPEG XS入力/出力オプション New
（オープン価格／2027年度第1四半期発売予定）
AT-SFJ102G（2入力） **AT-SFJ104G**（4入力） **AT-SFJ108G**（8入力）
AT-SFJ002G（2出力） **AT-SFJ004G**（4出力）
JPEG XSによる高画質・低遅延なIP伝送。5種類のライセンスから運用規模に応じて選択・組み合わせが可能です。
※使用には100G IP入出力ボードAT-KC20M4Gが必要です。

Kairos Core Manager
AT-SFCM10G 希望小売価格 550,000円（税抜）
複数台のKairos Coreを用いたバックアップ、メディア同期、データの移動などの運用が容易。
●OS：Windows11
※Kairos Core 2台までは無料、3台以上では有償となります。

タッチコントロールパネルソフトウェア（ソフトウェアキー）
AT-SFTC10G 希望小売価格 61,800円（税抜）
マルチビューワー画面をタッチする直感的な操作。
●OS：Windows11（macOS非対応）

■SKAARHOJ社製パナソニック特別モデル

Master Key One **PAN-MKO-V2B-BU**
Wave Board **PAN-WB-V2B-BU** など
※詳細はウェブサイトをご確認ください。本製品は、パナソニック コネクト（株）の取り扱い製品ではなく、仕様等も当社保証対象外です。製品に関するお問い合わせは、SKAARHOJ社（https://www.skaarhoj.com）またはSKAARHOJ社取扱代理店へ、ご購入に関するお問い合わせは、販売店へお願いいたします。

パナソニック株式会社
イメージングソリューション事業部
〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号
このフライヤーの記載内容は2026年11月現在のものです。

●製品の色は印刷物ですので実際の色と多少異なる場合があります。
●製品の定格およびデザインは改善等のために予告なしに変更する場合があります。
●実際の商品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。

製品の最新情報については パナソニックのウェブサイトを ご覧ください。

https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav/top

SP-C-KC210JPZ1